

歳出

※()内は構成比

民生費 28億2999万5千円(40.4%)

社会福祉、障害者、高齢者、児童福祉など福祉全般の事務・事業に使う経費です。

衛生費 8億6572万1千円(12.4%)

感染症予防、成人等保健、母子保健や環境保全、ごみ処理に使う経費です。

総務費 8億5087万1千円(12.1%)

課税徴収、選挙など町の総括的な事務に使う経費です。

教育費 8億2121万円(11.7%)

小中学校の運営費用や公民館、スポーツセンターの管理など教育全般の事務・事業に使う経費です。

公債費 6億9351万4千円(9.9%)

町債の元利償還金です。

土木費 3億8956万6千円(5.6%)

都市基盤整備や道路、河川などの維持管理・改良等に使う経費です。

消防費 3億1940万7千円(4.6%)

防災行政無線の維持管理、消防組合負担金など災害対策に使う経費です。

議会費 1億1581万7千円(1.7%)

議会運営に使う経費です。

商工費 5583万2千円(0.8%)

商工業の振興に使う経費です。

その他 5906万7千円(0.8%)

科 目	平成23年度 当初予算額	平成22年度 当初予算額	増減率 (%)	構成比 (%)
民生費	28億2999万5千円	20億6954万2千円	36.7	40.4
衛生費	8億6572万1千円	9億3294万5千円	△ 7.2	12.4
総務費	8億5087万1千円	9億6845万2千円	△12.1	12.1
教育費	8億2121万円	8億6778万9千円	△ 5.4	11.7
公債費	6億9351万4千円	6億8123万5千円	1.8	9.9
土木費	3億8956万6千円	3億7657万4千円	3.5	5.6
消防費	3億1940万7千円	3億1625万5千円	1.0	4.6
議会費	1億1581万7千円	9398万6千円	23.2	1.7
商工費	5583万2千円	5820万1千円	△ 4.1	0.8
その他	5906万7千円	5002万1千円	18.1	0.8
農林水産業費	5156万6千円	4252万円	21.3	0.7
予備費	750万円	750万円	0.0	0.1
諸支出金	1千円	1千円	0.0	0.0
歳出合計	70億100万円	64億1500万円	9.1	100.0

当初予算を編成するに当たっては、歳入面において、地域主権改革を推進するため、地方交付税が増額となるものの、景気の影響による町税の減収などを踏まえ、新たに税のコンビニ収納などを行うこととし、自主財源の確保に努めています。

一方、歳出面においては、扶助費、公債費など義務的経費の伸びが避けられず、厳しい財政状況となる中でも、本年度から始まる「第4次大治町総合計画」に基づき、防災・防犯対策事業、福祉事業など、町民の皆さんが必要と感じている分野へ予算を重点的に配分しました。

今後も、持続可能な財政運営に努め、町民の皆さんとともに、安全で安心な、快適なまちづくりを推進し、「笑顔あふれみんなで育む 元気なまち おおはる」となるよう、予算の編成を行いました。

一般会計当初予算額 70 億

科 目	平成23年度 当初予算額	平成22年度 当初予算額	増減率 (%)	構成比 (%)
町税	32億8109万9千円	35億3227万6千円	△7.1	46.9
国庫支出金	9億9170万4千円	3億9106万5千円	153.6	14.2
町債	5億7000万円	5億1590万円	10.5	8.1
地方交付税	5億3000万円	4億2000万円	26.2	7.6
県支出金	4億7995万9千円	4億4605万6千円	7.6	6.8
繰入金	3億3000万4千円	3億8千円	10.0	4.7
地方消費税交付金	2億4000万円	2億2000万円	9.1	3.4
諸収入	1億1307万3千円	1億285万8千円	9.9	1.6
分担金及び負担金	1億990万1千円	1億934万4千円	0.5	1.6
その他(自主財源)	1億6566万円	1億6969万3千円	△2.4	2.4
繰越金	9527万5千円	9662万8千円	△1.4	1.4
使用料及び手数料	7007万7千円	7243万6千円	△3.3	1.0
財産収入	30万7千円	62万8千円	△51.1	0.0
寄附金	1千円	1千円	0.0	0.0
その他(依存財源)	1億8960万円	2億780万円	△8.8	2.7
地方譲与税	6700万円	6800万円	△1.5	0.9
地方特例交付金	6100万円	6400万円	△4.7	0.9
自動車取得税交付金	3200万円	4500万円	△28.9	0.5
利子割交付金	1400万円	1500万円	△6.7	0.2
配当割交付金	700万円	700万円	0.0	0.1
交通安全対策 特別交付金	560万円	580万円	△3.4	0.1
株式等譲渡所得割 交付金	300万円	300万円	0.0	0.0
歳入合計	70億100万円	64億1500万円	9.1	100.0

会 計 名	平成23年度 当初予算額	平成22年度 当初予算額	増減率 (%)
一般会計	70億100万円	64億1500万円	9.1
国民健康保険 特別会計	28億9355万1千円	28億5546万3千円	1.3
老人保健特別会計	—	143万4千円	皆減
土地取得特別会計	8万2千円	5万9千円	39.0
介護保険特別会計	10億9466万1千円	10億4097万3千円	5.2
保険事業勘定	10億7726万4千円	10億2210万2千円	5.4
介護サービス 事業勘定	1739万7千円	1887万1千円	△7.8
公共下水道事業 特別会計	4億3029万7千円	4億6950万9千円	△8.4
後期高齢者医療 特別会計	3億4794万1千円	3億7393万5千円	△7.0
合計	117億6753万2千円	111億5637万3千円	5.5

歳入

町 税 32億8109万9千円(46.9%)

皆さんから町に納めていただく税金(町民税・固定資産税・町たばこ税など)です。

繰 入 金 3億3000万4千円(4.7%)

財源の不足分を基金などで補うお金です。

諸 収 入 1億1307万3千円(1.6%)

他の収入科目に受け入れることのできないお金(延滞金、預金利子、貸付金元利収入、雑入など)です。

分担金及び負担金 1億990万1千円(1.6%)

町が行う特定の事業の財源として、その事業による受益の限度において受益者から徴収するお金です。

そ の 他 1億6566万円(2.4%)

国庫支出金 9億9170万4千円(14.2%)

特定の事業に充てるために国から支出されるお金です。

町 債 5億7000万円(8.1%)

地方交付税の不足分を補うために借り入れるお金です。

地方交付税 5億3000万円(7.6%)

国が徴収する税金(所得税・法人税・酒税・消費税等)の中から、町の財政需要に応じて交付されるお金です。

県 支 出 金 4億7995万9千円(6.8%)

特定の事業に充てるために県から支出されるお金です。

地方消費税交付金 2億4000万円(3.4%)

消費税5%のうち1%が地方消費税で、県の地方消費税収入額の2分の1を人口と従業者数で按分して交付されるお金です。

そ の 他 1億8960万円(2.7%)

自主財源

依存財源

一般会計の主な事業

総務費

- 電算業務委託料…………… 8292万6千円
- コンビニ収納手数料…………… 130万4千円
- 愛知県西尾張地方税滞納整理機構負担金 …… 60万円
- 防犯対策補助金…………… 40万円

衛生費

- 各種予防接種委託料…………… 8227万9千円
- 妊婦・乳児健康診査委託料…………… 3787万7千円
- がん検診等委託料…………… 2547万9千円
- 海部地区環境事務組合負担金(ごみ・し尿)
…………… 3億7780万6千円

教育費

- 大治中学校プール等改修工事…………… 2879万1千円
- 公民館耐震補強等工事…………… 1億7000万円
- スポーツセンターメインアリーナ改修工事
…………… 394万8千円

民生費

- 障害者扶助料…………… 3860万4千円
- 介護給付費・訓練等給付費…………… 1億1505万1千円
- 子ども医療費…………… 1億5300万円
- 総合福祉センター指定管理料…………… 7387万6千円
- 大治西部児童クラブ室新築工事…………… 2940万円
- 保育所運営費…………… 4億6028万円
- 特別保育事業費等補助金…………… 2509万2千円

土木費

- 道路維持修繕工事…………… 3000万円
- 河川浚渫費…………… 1450万円
- 排水施設維持修繕工事…………… 2650万円

消防費

- 小型動力ポンプ付積載車購入費…………… 550万円
- 消防施設整備費補助金…………… 154万2千円
- 海部東部消防組合負担金…………… 2億6085万8千円

町民1人当たりの予算額(一般会計) **23万3242円**

※平成23年1月1日現在の人口30,016人により計算したものです。



民生費
9万4283円



衛生費
2万8842円



総務費
2万8347円



教育費
2万7359円



公債費
2万3105円



土木費
1万2979円



消防費
1万641円



議会費
3,858円



商工費
1,860円



その他
1,968円